

とつげき！  
現場リポート

その2

特別インタビュー

# 世界一のエアレース・パイロット 室屋義秀さんからの 夢をかなえるメッセージ！

「世界一の操縦技術をもつパイロットになる」という、子供のころの夢を実現した室屋義秀さんに、「夢をかなえる」コツを聞いたよ！



所沢航空発祥記念館（埼玉県所沢市）にて

プロフィール「レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ」に2009年から参戦し、2017年に年間総合優勝を果たす。2019年も最終戦の千葉大会で優勝、有終の美を飾った。ほか、各地でエアロパティック（曲技飛行）のエアショーや、福島県で子供向け航空教室「空ラボ」を開催し、幅広く活躍中。

## 飛行機は、異次元の世界にいざなってくれる。

空を飛ぶときの気持ちは、やっぱり「気持ちいい」って感じかな。飛行機は3次元をどこでも自由に行くことができ、本当に面白いんです。自転車やクルマに乗ると、世界が一気に広がりますよね。飛行機に乗れば、世界はもっと広がる。飛行機は異次元の世界へいざなってくれる乗り物なんです。

子供のころから飛行機に乗りたくて、実際に乗って見たら、自分のイメージとすごくマッチして、どんどん飛行機に乗るのが好きになって熱中していきました。エアレースの大会で世界チャンピオンになれたのは、そんな「好き」の延長線上で「どうせ行くならトップを目指そう」と進んできただけ。僕は30年近く練習を続けてきたけれど、だれだって長く練習し続けたら、うまくなれますよ。



昨年、レッドブル・エアレース千葉大会で優勝した室屋さんの華麗なる飛行！  
Jason Halayko/Red Bull Content Pool



トロフィーを持ち笑顔の室屋さん(左から2番目)  
Jason Halayko/  
Red Bull Content Pool



ところざわこくうはっしょうきねんかんと所沢航空発祥記念館では、室屋さんの特別展(2018年)やトークショー(2018、2019年)も開かれました  
所沢航空発祥記念館  
<https://tam-web.jsf.or.jp/>



室屋さんの活動拠点、福島で行われている航空から未来を考える教室「空ラボ」の様子  
空ラボ <http://path-finder.co.jp/soralab/>  
写真提供：株式会社パスファインダー

## アップダウンをくりかえして上にいけばいい！

僕も途中であきらめたくなることがありました。あきらめる理由なんて、いくらでもあるんです。でも、本当に自分がやりたいことをやっているなら、くじけそうになってもだんだん気持ちは戻ってくるはず。どんな好きなことでも、いつもいいことばかりじゃない。時に傷ついてアップダウンをくりかえしながら、少しずつ上にあがっていけばいいんです。

最近、福島県で子供たちのための航空教室「空ラボ」も行っています。自分がいろんな人からサポートや教養をもらって夢を叶えられたから、今度は僕が次の世代に届ける番。

子供たちはみんな、発想が自由で熱意もいっぱい持っている。「そんな夢ばかり追っかけてもしょうがないよ」と夢をあきらめさせようとする大人もいるけれど、僕は、みんなが行きたいところに進めて、生きたいように生きられるコツを、自分の経験をふまえて子供たちに伝えたいです。

## 「面白い」と思うものにとことん熱中しよう！

みんなには、まずは広くいろんな経験をしてほしいな。そして、本当に自分が何が好きで、どんなことをしたいのか、ぼんやりでもいいので考えてみてほしい。自分は乗り物が好きなのか、科学が好きなのか、それともお裁縫が好きなのか、いろんなことを経験すると、本当に自分が好きなもののかたちがだんだんはっきりしてくるよ。僕は飛行機がずっと好きだった。みんなも自分が「面白い!」と思ったものにとことん熱中してみることが、自分を見つけていくコツだよ。

実は、僕が世界一になれたエアレースは、僕が操縦技術を追い求めている中で出会った舞台。だから子供のころは、自分がチャンピオンになれるなんて思ってもいなかった。でも、ずっと能力を磨いてさえいれば、チャンスは必ず転がっている。そんなチャンスをつかめるよう、能力を磨き続けよう！